



「急性骨髄性白血病のこと」アンケート結果の報告

2024年9月18日(水)に開催いたしました表題セミナーのアンケート結果をご報告申し上げます。当日は、オンライン視聴者303名の方にご参加いただき、184名の方々からアンケートの回答を頂きました。

頂きましたコメントは、数が多いため重複する内容をまとめたり、一部抜粋したりして紹介しています。たくさんのコメントを頂きましたこと、感謝申し上げます。

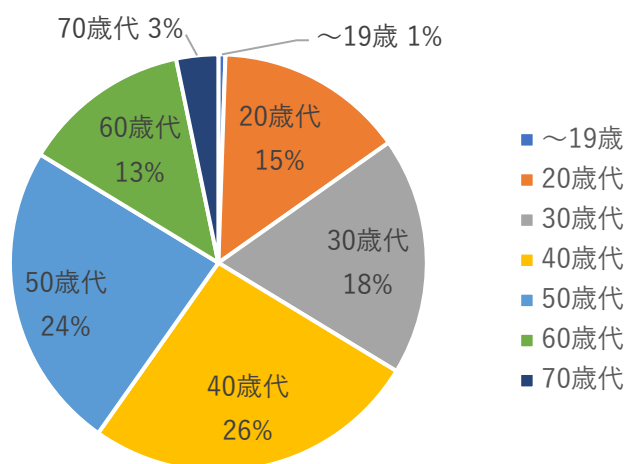
1. お住いの都道府県を教えてください (n=184)

県名	人数	県名	人数	県名	人数
東京都	21	京都府	4	石川県	2
兵庫県	17	宮城県	4	宮崎県	2
神奈川県	17	熊本県	4	山梨県	1
大阪府	16	千葉県	4	岩手県	1
愛知県	12	岡山県	4	香川県	1
福岡県	11	愛媛県	3	高知県	1
岐阜県	10	長崎県	3	滋賀県	1
静岡県	10	埼玉県	3	茨城県	1
広島県	5	富山県	3	群馬県	1
栃木県	5	山口県	3	長野県	1
沖縄県	4	新潟県	2	島根県	1
北海道	4	三重県	2		

※参加者のいない都道府県は省略しています。

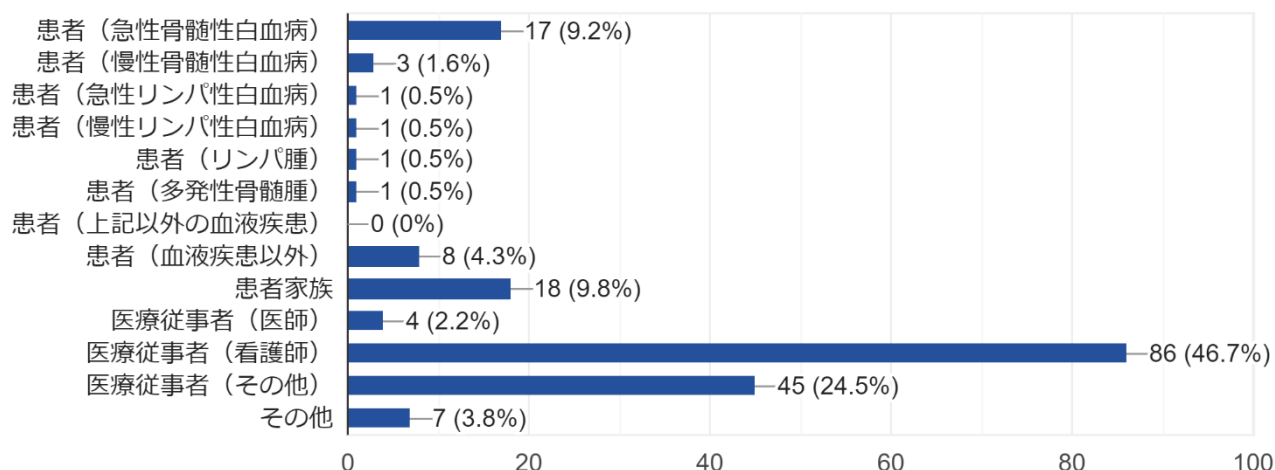
2. 年代を教えてください (n=184)

年代	人数
～19歳	1
20歳代	27
30歳代	34
40歳代	48
50歳代	44
60歳代	24
70歳代	6
～19歳	1



3. お立場を教えてください

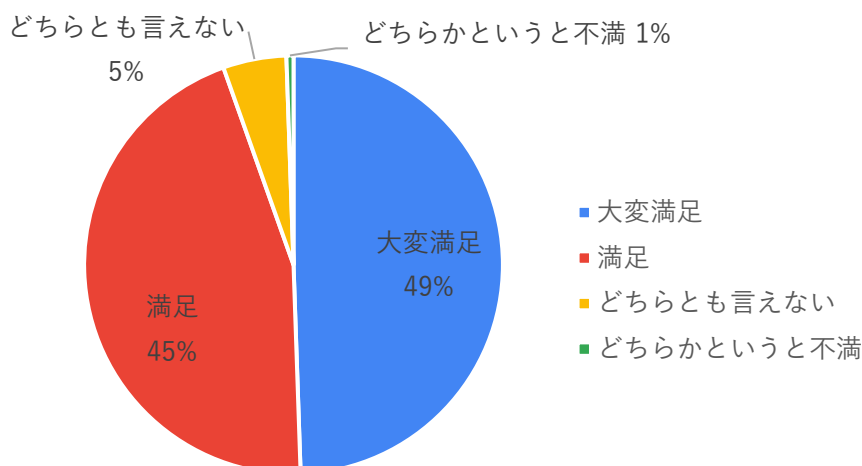
184 件の回答



その他詳細：理学療法士、臨床検査技師、MSW、歯科衛生士、社会保険労務士、HCTC、医療通訳、製薬会社勤務、看護教員、CNJ BEC、受給調整機関

4. 知っとかナイト「急性骨髄性白血病」に参加して、最も当てはまるものを選択してください (n=184)

満足度	人数
大変満足	91
満足	83
どちらとも言えない	9
どちらかという不満	1
不満	0



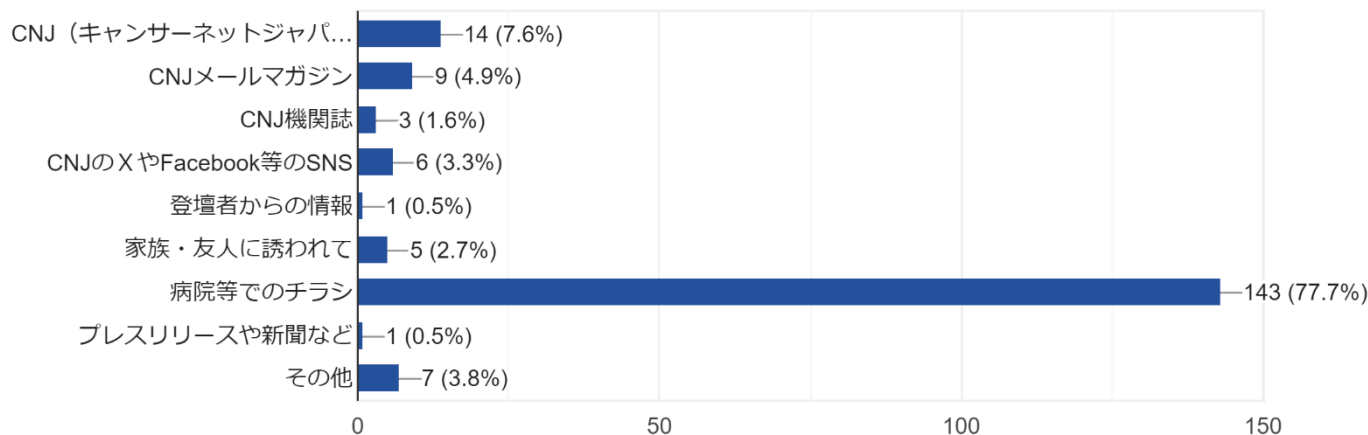
5. 上記で回答した理由を教えてください

- ・ わかりやすかった(24)
- ・ 少し難しかったですが、勉強になりました(11)
- ・ 大変勉強になりました(6)
- ・ 資料に基づく詳しい説明、新しい知見、現実的な考え方など、得るものが大変多かった(6)
- ・ 治療法など説明が具体的で分かりやすかった(4)
- ・ 質疑応答が丁寧での説明がとてもわかりやすかった(5)
- ・ 水田先生のぶっちゃけトークがとても興味深く勉強になりました(3)
- ・ AML の基本的、発展的なお話から、Q&A での詳細なお話を聞くことができ大変勉強になりました
- ・ ガイドラインだけではわからない、海外の状況や講師の先生の意見が聞けたため
- ・ ガイドラインに記載されている療法以外に、昔からのいい方法があるとは考えたこともなかったです！

(自家移植のこと) 治療の現場の肌感覚も感じられて非常に良かったです

- ・ 患者家族にも分かりやすい説明で興味深く拝聴できました
- ・ 資料の一部、データなど英語で記載されているところは読み取りにくいところがありました
- ・ とても詳しい話を聞けた上に、現在の流行りや治療のあり方について本音の話を聞けたため
- ・ 知らない事がたくさんあり、新しい情報を得ることが出来た
- ・ 医学的な解説に加えてガイドラインや論文ベースで非常に有意義でした
- ・ リハ職種です。第一線でご活躍の先生が、患者さんの病気だけでなく、人生そのものを大切に治療戦略を立てておられることに、とても感動しました。「こんな状態で家に帰れないよ〜！」という患者さんを何度か担当しましたが、ではリハビリ転院となると、血液がん患者の方は薬が不採用の病院も多く、家に帰ろうにも介護保険も身寄り何もない…ということもありました。今日の講演を医師の方々が聴講しておられたら、どんなに良いかと思いました。
- ・ 基本を触れながら最後の質問コーナーで実際の具体的な質問に答えていただき、触れていただいた基本的な知識に基づいて考え方が身についたような気がします。また、患者さんと医療者がごちゃまぜになって色々な立場からの質問が飛び交っていたのも新鮮で面白かったです。先生もすごく優しそうでご自身の経験も踏まえながら最新の知見も話していただき、もっと勉強しなくてはいけないと思いました
- ・ 患者の個別性を考えて治療方針が決められることがよくわかりました。
- ・ ご講演の水田先生が最近の知見に加え、ご自身のご経験に基づくお話など患者様によりそったご回答をされているのに感動しました。
- ・ 患者様と医師の双方向での対話がなされており素晴らしい取り組みと改めて感じました
- ・ 医者は、病気のことは見ているけど、患者さんのことはなかなか見ていないと感じることが多くあります。水田先生の患者さんの退院後の生活まで見据えて考えていることにとても感銘を受けました。うちの病院に来てほしいです
- ・ 最近出たという新薬の名前を聞いて希望ができました。次の診察の時に主治医に聞いてみます。
- ・ 主人は5月に骨髄異形成症候群から急性骨髄性白血病になり、7月に寛解したところです。今の状態に疑問がありましたが、同じ様な方のご質問に答えられた先生のご意見で、安心する事ができました。
- ・ 実際に患者さんに質問されたことがある内容について(血球減少がある場合ペットを飼っても感染について大丈夫か)も説明されていて、ありがたかった。
- ・ 急性骨髄性白血病について学ぶことができました。ガイドラインを提示していただき、海外の情報も知ることができました。ガイドライン通りではなく、患者さんも一緒に治療方法を考えていくことが重要だと思いました。ご講演ありがとうございました。
- ・ 血液疾患患者のリハビリを担当していますが、Dr とのコミュニケーションの大切さを改めて実感することができ、これからも積極的にコミュニケーションが取れそうです。
- ・ 今後の当院でのリハビリテーションの評価、また患者さんへの訓練の必要性や声掛けの励みになりました。
- ・ 講義の内容ももちろんですが、質疑内容の時間をたくさん設けていただき大変ありがたかったです。
- ・ 今まで沢山本を読んだりしましたが、本には載っていなかったお話を沢山聞けたことがありがたかったです。

6. 今回のイベントをどこで知りましたか？（複数回答可）（n=184）



その他詳細：医師からの紹介、Xのおすすめで流れて来た

7. 一つのテーマでじっくりと、質疑応答の時間も多く取りました。運営についてのご意見や感想をお寄せください

- ・ 1つのテーマをたくさんの方々の質問から様々な目線で考えることができとてもありがたいです
- ・ 1時間質疑応答があり、満足でした。
- ・ AML患者としては、自身の病気についてじっくりとお時間取って頂けたことはとてもありがたかった
- ・ アーカイブ残して欲しいです
- ・ テーマが絞ってあるのは良いと思いました
- ・ とても、良い時間配分でした。質疑の内容がハイレベルで勉強になりました
- ・ 私はたまたま見つけることができ参加させていただいたのですが、こんないいセミナー、特に患者さんにもっと知ってもらいたいと思いました。病室からでも参加できますし、本当にいい内容で参加させていただいて良かったです
- ・ みなさんの質問から気付けることが多いので質疑応答の時間が沢山あるのはありがたかったです
- ・ 一方的な講義ではなく質疑応答があったことで、より理解を深めることができました
- ・ 患者さんがどんな事を考えてらっしゃるのか、ご質問が聞けて良かったです
- ・ 後半の質疑応答が良かった
- ・ 講義+質問の解説があると、さっきこう言ったでしょ、というのが強化される気がしてわかりやすかったです。質問もたくさん答えてくれてうれしかったです(医療者にもよりすぎず、中立的なご意見だったと認識していますが、それも当院との違いを感じられてよかったです)
- ・ 時間配分や進行がとても良いと思いました
- ・ 質疑の時間が多く、丁寧な回答がありとても参考になります。アーカイブ配信も、もう一度見直せるのでありがたいと思います
- ・ 質疑応答では、患者家族の疑問や悩みを聞ける貴重な機会だった。この時間を長くとることは良い
- ・ 質疑応答に1時間も使って丁寧に答えていただけなのが新鮮でした
- ・ 質疑応答の時間がたくさんあるのが良かった。患者さんやそのご家族からの質問がたくさん寄せられており、その内容が的確かつ専門的で驚いた。自分も勉強しなければと思った

- ・ 質疑応答の時間が十分であったので、理解がさらに深まったように思いました
- ・ 質問にも沢山答えていて、講義だけの研修よりとても興味深かったです
- ・ 情報が欲しい方にとっては、とても良いと思う。有り難い企画だと思う
- ・ 聞きたい内容と合致していて満足です

8. 今後取り上げてほしい血液がんに関するテーマがあれば教えてください

- ・ 悪性リンパ腫(5)
- ・ 多発性骨髄腫(4)
- ・ 骨髄増殖性腫瘍(2)
- ・ 骨髄異形性症候群(2)
- ・ 血液がん患者さんの ACP(2)
- ・ 移植について(2)
- ・ ALL とキムリア
- ・ AML の新しい治療法の研究の状況や未来の治療について（例えば再発したとしても、数年後には有用な治療法が出てくる可能性等があれば希望になると思う）
- ・ ATL・ALL・造血幹細胞移植
- ・ CAR-T の講演楽しみです。
- ・ GVHD について
- ・ HCTC の役割について
- ・ MPN および類縁疾患全般
- ・ Ph 陽性急性リンパ性白血病
- ・ WM/LPL
- ・ フォローアップの必要性と、必要事項、頻度。移植後の予防接種の再接種について。
- ・ ベーシックなこと全般や、Dr が何を考えて治療しているかをもっと知りたいです。
- ・ 意志決定支援の具体的手法 進め方
- ・ 骨髄異形成症候群から急性骨髄性白血病になった治療法、また、その後の地固め療方、再発した時の治療方など
- ・ 各病気について、治療した場合も治療しなかった場合の違いも少しあってよいかと思えます
- ・ 急性前骨髄球性白血病
- ・ 経済毒性
- ・ 血液がんトリハビリについて（やりたくない人が多いですが、やりたくなるようなお話をしていただけると理学療法士としては嬉しいです。）
- ・ 血液がんの使用薬剤のメリット・デメリット
- ・ 血液がん患者に対する看護師の関わり方について
- ・ 血液のがんだけではなく、メンタル面のサポートについて
- ・ 現在の移植看護、移植治療、薬剤等。他海外で新たに臨床試験を経て今後日本にも導入される可能性のある薬剤などの情報
- ・ 抗がん剤の副作用の時期と対応。ケモをされる患者さんは血球減少によって多くの副作用がでますが、

どの程度心配し、どの程度予防すべきなのか。

- ・ 抗がん剤治療の詳細、副作用
- ・ 高齢者の「多発性骨髄腫」の治療薬や再発防止策
- ・ 骨髄検査の方法や遺伝子検査方法、フローサイトメトリーといった紹介や説明、血液の総論
- ・ 今日酪農のお話がありました。感染予防についてより詳しく（食べ物・生活環境・仕事など）知りたいです
- ・ 再度、急性骨髄性白血病を開催お願いします
- ・ 治療と仕事の両立支援
- ・ 治療後の生活、心の持ちようで注意すること
- ・ 実際に携わっているお医者さんや看護師さんたちの苦悩というか本音もききたいです。長期入院していると大変さが身にしみてわかります。患者側も協力できることはしていきたい。あとはすべて独学で学んだので血液検査データの見方を詳しく知りたいです。
- ・ 食事や生活の注意点など
- ・ 申請、承認間近の新しい治療薬について等
- ・ 入門編として、血液内科の基礎、血液データの見方など看護向けの内容
- ・ 脳内リンパ腫
- ・ 慢性GVHDと晩期合併症について
- ・ 薬物療法について